凌霜（りょうそう）

郡上市教育委員会

第21回生徒会交流会

7月31日（木）市総合文化センター多目的ホールにおいて、市内8つの中学校の生徒会代表が集まり、「第21回生徒会交流会」が開催されました。

今年の交流会は、明宝中学校の生徒が司会進行を務め、各校が委員会の常時活動や生徒集会、生徒会行事への取り組み等、生徒会スローガン達成に向けての営みを発表しました。

各校の発表後は、それぞれの学校の良さを認める発言や、自校の活動に生かすための質問など、活発な意見交流が行われました。

第3回郡上市小中学生郡上おどり発表会

8月1日（金）八幡町本町において、第3回郡上市小中学生郡上おどり発表会が行われました。

この発表会は、「中学生ふれあい懇談会（市内の代表中学生が市長と語る会）」において、『郡上の伝統をいつまでも守り続けるための会を計画してほしい』と中学生が発案し、実現したものです。

第3回となる今回は、市内6小学校と3中学校より32チームが応募しました。

当日は、218人が参加し、審査曲の「春駒」に合わせて、元気いっぱいの踊りを発表しました。審査が終わると、大きな拍手が沸き起こり、子どもたちの顔は笑顔に包まれました。

問 教育委員会学校教育課
☎ 67・1468

第3回郡上かるた大会開催について（予告）

日 12月6日（土）
午前9時～午後0時30分

場 やまと総合センター

内 ①小学生低学年部門
②小学生高学年部門
③一般部門（中学生・高校生・成人・家族）
④招待部門

※三人一組のチーム戦
※先着150チームまで
※案内チラシと申し込み用紙は後日配布します。

◎郡上かるた大会スタッフ募集
大会当日のボランティアスタッフを多数募集しています。ご協力いただける人は、郡上かるた実行委員会事務局までご連絡ください。

◎郡上かるた大会協賛企業募集
大会を盛り上げて下さる企業・団体を募集します。
①協賛金＝一口5千円以上
②協賛品＝入賞チームへの副賞として賞品9組
※ご協力いただいた場合、企業（団体）名を当日の冊子に掲載するとともに、当日会場にて掲示いたします。

問 教育委員会社会教育課（郡上かるた大会実行委員会事務局）
☎ 67・1128

図書館だより 125回

「歩き続けた道」

昨年上半期の芥川賞を、75歳9ヵ月という史上最年長記録で受賞した黒田夏子さん。その知らせに、「よくぞ黒田夏子をみつけてくださいました」と喜んだのは、かつての同級生でエッセイストの下重暁子さんでした。

《下重暁子》1936年、栃木県に生まれる。NHKに入局後、民放キャスターを経て文筆活動をはじめる。

《黒田夏子》1937年、東京に生まれる。75歳にして作家デビュー。

出会いは早稲田大学教育学部の一年生のときでした。

後に「スックとした佇まいの人」、「己がままに進む人」とそれぞれの当時の様子を振り返る2人は、多くの同級生の中で唯一同じ匂いを感じ、親しくなっていきました。

女性の就職先が殆どない厳しい時代のなか、下重さんはやりたかったことを諦め「仕方なく」募集のあったアナウンサーとなりました。朗読は好きだけれどお喋りは苦手という下重さんは、懸命に努力しトップアナウンサーとなります。

片や黒田さんは、幼いころから「自分には書くことしかできない」と思っていたそうです。教師として働き始めましたが執筆時間がとれないことを苦に2年で職を辞し、切れ切れのアルバイトをして食いつないでいました。書くために自由でありたいと思いながら、ただもがき続けた日々のなか、余裕をもって自立しているように見えた下重さんを、何十年もうらやむこともあったそうですが、書くことは決して諦めませんでした。その下重さんはといえば、自分を信じて一筋に貫く黒田さんの生き方に、逆に嫉妬と羨望を感じたといいます。

今、2人は歩いてきた道を振り返り、「人にはそれぞれの生き方があり、大切なことはその場にとどまらず歩みを続けること」だといいます。

下り坂の地点はまだ通過した自覚はないと笑いあう2人の道は、遥かに続いているようです。

9月　図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

※わら分室は、日月祝日が休館になります。
※めいほう分室は、第1土曜日以外は土日祝日が休館になります。
※26日（金）は、休館日ですが開館します。

地域包括支援センターだより

郡上市地域包括支援センター

「回想法」による認知症支援

◎認知症の人の増加…
高齢化社会の進行とともに、認知症の人が増えています。認知症の人は全国で462万人、認知症の最も軽い段階である軽度認知障がいの人も400万人いるという報道があったことを覚えている人もおられるのではないでしょうか。郡上市でも、65歳以上の人、約1万5千人のうち、約10％の人が認知症と推計されています。

◎認知症の人の特徴…
認知症の人は、最近のことは忘れても、若いころのことはよく覚えていることがよくあります。頭の中に残っている記憶を引き出すことで脳に対する刺激が増え、認知症の進行予防につながると言われています。

◎「回想法」で脳を活性化…
頭の中に残っている記憶を引き出す方法として、「回想法」という技法があります。「回想法」とは、昔の道具や写真を見ながら、自由に話し合ってもらう方法です。最近では目にすることがないものでも、高齢の人には懐かしいものもあり、それを見ていると話がはずみます。

昔の道具を見ることで記憶が引き出され、さらに話をすることで脳に対する刺激が増え、認知症の進行予防につながると考えられています。

▲明宝歴史民俗資料館に収蔵されている昔の道具

◎「回想法」の取組み…
地域包括支援センターでは、行政パートナーとの協働事業として「回想法」の取り組みを進めています。

市内の資料館では、昔の道具などを展示しているところがあり、協力をいただきながら「回想法」で活用していきたいと考えています。支援活動への参加者とは勉強会を行い、活動に向けた準備をしています。

今後、老人ホームやデイサービスセンターなどで実施が、できるよう準備を進めています。

次回以降、活動の様子を紹介できればと思っています。

◎認知症の人への支援…
認知症の人が増える中で、地域で支え合える体制が必要です。

地域包括支援センターでは、認知症についての理解をしている人を地域で増やしていくための認知症サポーター養成講座を実施しています。

認知症の人への支援活動、「回想法」に興味のある人は、地域包括支援センターまでご連絡ください。

※相談・問い合わせ…
地域包括支援センター
TEL 67・0008

図書館行事一覧

行事名	日程	時間	館名
「芥川賞・直木賞150回受賞作品」展	2日（火）～30日（火）		本館
おとなの学校「川遊びの楽しみ」	7日（日）	10：00～	〃
おとなの学校「災害地名と民話」	28日（日）	10：00～	〃
おはなしひろば	毎週（土）	14：00～	〃
おとなの学校「地名からわかる郷土の歴史」	13日（土）	10：00～	はちまん
おとなの学校「郡上の野鳥一秋冬編」	27日（土）	10：00～	〃
おはなし会	13・27日（土）	14：00～	〃
おはなし会	毎週（土）	10：30～	やまと
おはなし会	13日（土）	10：30～	たかす
おはなし会＆工作	27日（土）	10：30～	みなみ
おはなし会	6日（土）	10：00～	めいほう
おはなし会	20日（土）	14：00～	わら